

令和4年12月1日  
えちご上越農業協同組合

## お客さま本位の業務運営に関する取組方針

当組合は、協同のこのころのもと農業を発展させ豊かな地域社会の実現を理念として掲げ、「みんなで拓く『農業』『地域』『組織』の未来」を基本姿勢として、組織・業務運営の改革を進めています。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、お客さまの皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

### 1. お客さまへの最適な商品提供

(1) お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。また、商品数を絞り選びやすさを重視し、運用歴が比較的長く、過去の運用成績が相対的に良好かつ長期投資に適した商品をご提供することで、お客さまの安定的な資産形成を促進します。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

### 2. お客さま本位のご提案と情報提供

(1) 「ご意向確認書」をもとに、お客さまの金融知識・経験・財産、リスク許容度・ニーズ等を把握し、目的に合わせて、お客さま一人ひとりのライフサイクルに応じた商品をご提案いたします。【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

(2) (削除) 商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、「重要情報シート」等を活用し、明確・平易で誤解の招くことがないよう、必要な情報をご提供します。ご高齢のお客さまに投資勧誘を行う場合には、より丁寧な説明と、適合性の原則に基づく慎重な対応をいたします。

【原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

(3) お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するように、「JAバンクセレクトファンドマップ」等の各種資材を活用し、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。【原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

### 3. 利益相反の適切な管理

(1) お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、販売手数料の多寡や商品提供会社との関連にとらわれず、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理し、利益相反が生じる可能性がある取引については、利益相反管理統括部署による定期的なモニタリングを行います。

【原則3本文および(注)】

### 4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

(1) 資格取得推進、当組合内の勉強・研修会のほか外部の運用会社等を活用した勉強会の開催等を通じて専門的知識を習得します。また、担当者への指導・育成・助言等を行う職員を本店に配置し、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するとともにお客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」(2021年1月改訂)との対応を示しています。